

# 箕面ユネスコ協会 ニュースレター

発行 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟  
箕面ユネスコ協会事務局  
〒562-0013  
箕面市坊島 4-5-20  
みのおキューズモール2Fみのお市民活動  
センター内 箕面ユネスコ協会（メールボックス）  
E-mail [sakappmm@skyblue.ocn.ne.jp](mailto:sakappmm@skyblue.ocn.ne.jp)

## ◆ 目次 ◆

- 東日本大震災被災地とつながる ボランティア活動との出会い
- 「3.11を忘れない」 気仙沼のお酒と食を楽しむ会
- 箕面市立 萱野小学校 公開研究授業
- 世界寺子屋運動 箕面ユネスコ版 4 ○お知らせ



## ボランティア活動との出会い～箕面市立中小学校の子どもたちと共に～

2015年1月から2月にかけての、箕面市立中小学校5年生総合学習の様子を報告します。東日本大震災の現実との出会いを通し、‘命の大切さに思いを寄せてほしい’ ‘ボランティア活動が紡ぐ力を知ってほしい’との願いを持ち、箕面ユネスコ協会として学習に参画させていただきました。

『1回目の出会い』では、気仙沼市作成の地震のメカニズム教材も組み入れながら、震災の被害の大きさや、今の被災地の様子を写真やビデオで伝えました。120人の子どもたちが息をのみながら、耳を傾けてくれました。『2回目の出会い』は、震災で取り残された200頭以上の犬や猫たちを能勢の地で保護しているハッピーハウスのみなさんとです。飼い主を捜しながら生き抜いた小さな命に心を寄せた子どもたちでした。



そして、『3回目の出会い』では、坂口会長をコーディネーターに、北摂つばさ高校3年生をパネラーとして迎えた授業でした。坂口さんと共に、1年生の頃より被災地に入り、ボランティア活動をしてきたお兄さん、お姉さんです。事前に「聞いてみたいこと」として子どもたちが寄せてくれた内容を、坂口さんがインタビューする形で授業が組み立てられました。

♪ボランティアで地元の人に喜ばれて「やってよかったな。」と思ったのは何をしたときですか？

♪ボランティアをしていて苦労したこと・つらかったことは何ですか。

♪ボランティアをしていたら、高校生活が大変ではありませんか。

♪ボランティア活動で一番大切にすることは何ですか。

♪私は本気で何かお手伝いをしたくて、募金じゃない遠くからできるお手伝いはありませんか？♪ボランティアをしているときはどんな食事をとるのですか。たくさんの子どもたちの質問に、お二人が次々と答えてくれます。子どもたちとの楽しいやりとりも随所にあり、ボランティア活動が子どもたちにぐんと近づいた感じがしました。参観日では、3回の出会いを通し学んだことを元に、自分のテーマで調べたことを元気な声で発表する姿がありました。これからの生活の中で、自分の力で何かやれそうだ…という力が芽生えたうれしい活動になりました。



♪授業の後、子どもたちに囲まれて握手を交わすお

(大浜淳子)





★笑顔に星5つ ☆( \* ^ - ° ) v Thanks !

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

魚は居酒屋を営む木地さんにさばいてもらいました。ありがとうございます～

萱野小学校公開研究授業に参加して！

■それぞれの学年が、子どもたちの姿に合わせながらつきたい力をめざした展開を工夫されていて、わくわくする思いで参観させていただきました。その後行われた人権総合学習の分科会は、卒業生たちがパネラーとなり、萱野小学校で体験した総合学習を語る形で行われました。エピソードには、友だち、先生、そして、たくさんの地域や保護者の方々が登場します。総合学習を通して得た知識や力はもちろんですが、何より、誰かと出会った、いっしょに活動した、自分もやれた…という記憶のかけらが、その後の彼らを何らかの形で力づけているように思いました。萱野小学校という言葉を目にすると、卒業生も、先生も、地域や保護者の方々も、何だかぽっと温かい気持ちになる…そんな学校であり続けていることがすばらしいと思います。(大浜淳子)

■箕面ユネスコ協会は未来を担う子どもたちが「生きること、命のことを考える」特に東日本大震災の被害を受けた方から学ぶ機会を通し、世界や身近な地域で起きている問題を自分のこととしてとらえ、主体的に問題解決をしていく力を育てるための教育活動の応援をしています。この間、萱野小学校とは強く関わりを持ち、活動してきました。

萱野小学校は1992年から「総合的な学習」を人権の視点で、あらゆる差別(部落差別、外国人差別、女性差別、障害者差別など)や人権問題について学習すること、さらに環境、多文化、共生、生涯学習、ボランティアなどの人権にかかわるテーマと関係付けながら、人権を幅広くとらえ学習することを大切に、授業をおこなっています。今回の第23回公開研究会は一人ひとりちがった状況の中で、学校生活を送っている子どもたちが、ちがいを認めあい、つながることを大切にした学力保障と人権総合学習、人間関係づくりの取り組みを発信しています。公開研究授業は大変充実した内容でした。

A分科会では、助言者：森 実先生(大阪教育大学)で20年にわたるとりくみが、どんな力を育み、何を残してきたのかを考えました。(坂口 一美)

教育関係者のみなさまへ

平成26年(2014年)12月  
大阪府箕面市立萱野小学校  
校長 藤田 雄

# 萱野小学校 公開研究会

ちとめる つながる わたしたち  
伝えあう

文部科学省主催「人権教育総合推進地域事業」(中学校区 2年次)

日 時/2015年2月6日(金) 13:45~17:00(受付 13:15~)

会 場/大阪府箕面市立萱野小学校

子どもと子ども・子どもと学び・子どもと社会  
豊かな関係性で高める 未来を拓く学力

「豊かな「つながり」の中でこそ、自分の道徳を切り拓き、よりよい社会の実現に向けて具体的に行動する力を養っていかないと考えています。子どもと子ども・子どもと学び・子どもと社会をつなげる観点を探求づくりの中で実践にし、子どもたちがつながりの中でこそ、それぞれの学びを豊かなものにする実践できる学力保障の取り組みを画めています。

「同じことばでも いみちがうらんだあ」  
～ グループで考えよう ～ 2年生

「いっしょにあそぼうよ！」  
～ あそびばたんけん ～ 1年生

# 世界寺子屋運動 箕面ユネスコ版 -4-

## また笑顔を見ることが出来ました。

見知らぬ外国人のおっさんに、運河横にあるその広場で遊んでいる15人ほどの子どもたちが両手を合わせ「サワディー カップ」と微笑みながら口々に挨拶をしてくれました。ホッとしながら「サワディー こんにちは」とたどたどしく返していきました。

その時、少し遅れていた中嶋嘉伸さんを見つけた子どもたちが「おとうっ！・・・タイ語・・・」で一層弾んだ表情を見せました。

昨年も訪れたミンブリー地区の見覚えのあるその広場は、新しい健康増進遊具が数台設置されており、行政交渉で勝ち取ったそうで、住民の方々の勢いを感じさせるものでした。  
(地区の光景)

中嶋さんの友人のブンさんの通訳で、少しだけのセレモニーを行ったあと、地区のリーダーの提案で小さな子から順に2本ずつ手渡すことにしました。

「コックンカー」と大切そうに鉛筆を受け取る子どもたちの笑顔は、あらためてこの地区の状況を語り、遠くから鉛筆を運んで来た甲斐を感じさせるものでした。迷彩服を着た中学生ぐらいの



男の子まで配布した後、持って行った鉛筆を全部配布し終わる頃には、来年も届けようとの気持ちが一層強くなりました。

その後、地区の様子を見学しましたが、やはり予想どおりの暮らしぶりが見え隠れする町並みでした。

残りの鉛筆は、中嶋さんがフィリピンの子どもに届け、3月中旬に帰国します。

5月の総会でその報告をしていただく予定です。

(岡 修)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## 箕面ユネスコ協会からのお知らせ！

日程 3月15日(日) 被災地支援 チャリティー物産展 みのお市民活動センター  
市民活動フォーラムみのお主催 参加協力

5月24日(日) 箕面ユネスコ協会総会 午前10時～ 会場 萱野小学校調整予定

6月6日・7日 ユネスコ全国大会 in和歌山

### \*会費の納入について

会員の皆様へ会費の納入のお願い(まだ平成25年8月現在、会費未納の皆様へ)

※年会費は一般会員、年3,000円。学生会員、1,000円

振込み先: 箕面ユネスコ協会 銀行名: ゆうちょ銀行 金融機関コード: 9900

店番: 408 預金種目: 普通 店名: 四〇八(ヨンゼロハチ)

口座番号: 5829689